

1. 開門時刻および閉門時刻について

大会期間中の開門時刻および閉門時刻は次のとおりとする。

期 日	開門時刻 (ID・登録証)	一般入場可能時刻 (チケット)	閉門時刻
6月5日(木)	12時00分	12時30分	20時45分
6月6日(金)	7時30分	8時00分	20時00分
6月7日(土)	7時30分	8時00分	21時30分
6月8日(日)	8時40分	9時10分	16時30分

※閉門時刻は競技終了約1時間後を設定しているが、翌日の競技に備え速やかに撤収すること。

2. 参加校受付について

参加受付は下記の期日、時間、場所で行う。

アスリートビブス、プログラム、IDカードを配布するので(数量等を確認し)、チーム代表者が一括で受け取る(その後の追加発行は行わない)。

期 日	受付時間	受付場所
6月5日(木)	10時00分～閉門時刻	インフォメーション・センター
6月6日(金)～8日(日)	開門時刻～閉門時刻	

※インフォメーション・センターは、Aゲート横に設置する。

3. 入退場について

- 大会期間中は、入退場口としてAゲートを開放する。チケットに加えて普通会员登録証、IDカードでの入場を認める。
- 競技場への入場は有料(2,000円)とし、開催日当日のみ有効のチケットをインフォメーション・センターにて、各日開門時刻から販売する。支払方法は現金支払いのみとし、チケットの払戻しおよび再発行は行わない。また、大会公式プログラムを1部1,000円で販売する。
- 本競技場へのチケットによる再入場は、チケットの半券を提示することおよび退場時に押したハンドスタンプの確認ができた場合、可能とする。チケットの半券を紛失した場合は、再入場できない(競技場内に置き忘れた等の理由は認めない)。**
- チームスタッフIDは、エントリー数に応じて下記の枚数を発行する。IDは必ず所属名・氏名を明記の上、役員の見えやすい位置に着用すること。また、**チームスタッフIDを掲示することでコーチングエリアへの入場を認める。**

エントリー人数	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30以上
チームスタッフ IDカード発行枚数	3	4	5	6	7	8	以降、5名ごとに 1枚追加

※IDカードの再発行は行わないため、各自適切に管理すること。

※IDカードの使い回しが判明した場合は、当該校に配付されたチームスタッフIDを全て没収する。

※役員から写真付き本人確認書類の提示を求められた場合は、それに応じること。

- 2025年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会员は、普通会员登録証を提示のうえで入場できる。ただし、必要事項を記入済みの登録証に限る。

※普通会员登録証を他人に貸与する、コピーをする等、不正行為による入場を行なった者および所属大学は、本法人の規定により処罰の対象となるほか、警察に通報する。

※普通会员登録証に関して、JAAF-STARTマイページ登録画面の提示での入場は認めない。

- 競技者は競技終了後、ミックスゾーンを通過してフィニッシュゲートから退場し、大学応援場所等には競技場外に出てから移動すること。

※競技エリア内は一方通行とする。

4. ポールおよびやり等の輸送について

- ポールは競技場内の指定場所に保管する。
- ポールの事前輸送および返送については、事前に本連合HPから期日までに申し込むこと。なお、当日の返送斡旋申込および変更は受け付け
ない。
- やりを事前に競技場に送付する場合は、6月4日(水)着(期日指定)で下記の住所に送付すること。

〒700-0012 岡山県岡山市北区いずみ町2-1-11 JFE 晴れの国スタジアム 気付 ○○チーム ○○宛

(4) やりの返送およびチーム荷物等の輸送を希望する場合には、6月8日(日)15時45分までにインフォメーション・センターにて各自輸送の手

続きを行うこと。なお、輸送を希望する際には、必ず段ボールで梱包すること。梱包が完全でない荷物があり、宅配会社に受け取りを拒否された場合には、廃棄する。

5. 集団応援場所および大学待機場所、大学観戦可能エリアについて

(1) 選手 ID、普通会員登録証でのメインスタンド(観客席)への着席は禁ずる。ただし、メインスタンドの一角(座席番号 251~310)を大学観戦可能エリアとし、当該エリアに限り、選手 ID・登録証による立ち入りおよび観戦を認める。なお、当該エリアでの一般観客の観戦も可能である。

(2) 集団応援は、競技場サイドスタンドおよびバックスタンドの各校に割り振られた場所に限り認める。その他の場所での集団応援は、一般の観客の迷惑となるため禁止する。なお、**集団応援場所は事前申込制**とする。また、メインスタンドでの場所取りは一切禁止する。物を席に残しての場所取りを発見した場合は、いかなる場合でも即時撤去する。各競技実施場所付近での応援および各種目のスタート時の応援は十分配慮すること。

※競技運営に支障をきたすと主催者が判断した場合は、大会期間中における当該校の全ての応援を禁止する場合がある。

(3) **メインスタンドに加えて、競技場周辺、補助競技場周辺での場所取りも一切禁止とする。**

(4) 大学待機場所は補助競技場内の指定されたエリアのみとする。開門時の混雑および危険防止のため、大学待機場所は**事前抽選**を行う。

(5) 集団応援場所および大学待機場所の割り振りを希望する大学は5月28日(水)15時00分までに必ず申し込むこと。決定後、本連合 HP にて発表する。

(6) 集団応援場所および大学待機場所の発表後、集団応援場所の空いている場所は申し出た大学(集団応援場所を持たない大学に限る)に先着順で割り振る。また、大学待機場所の空いている場所は抽選結果の補欠順に割り振ることとし、それでも空いている場合は先着順で割り振る。それぞれ希望する場合は、発表後~6月4日(水)までは本連合宛に、大会期間中はインフォメーション・センターに申し出ること。

(7) 各日大学待機場所の割り当てがない大学を対象にフリースペースを設ける。フリースペースは1大学あたり4m×4m以内とし、譲り合って使用すること。

(8) テントは集団応援場所での使用は禁止とし、補助競技場内の大学待機場所のみ使用を認める(ペグの使用は禁止)。なお、テントを含む各校の荷物は各日必ず持ち帰ること。**※荷物の放置を確認した場合、主催者側で荷物を撤去する。**

(9) 競技場およびその周辺において、カラーコーンやガムテープ等を使用して大学待機場所、大学応援場所を区画することは禁止する。

(10) 本競技場一帯は遺跡であるため、施設利用にあたっては最大限注意しながら利用すること。遺跡等に損害を与えた場合は市の条例によって罰せられる場合がある。

6. 部旗および横断幕等の掲出等について

(1) 競技場における部旗および横断幕の掲出については、各校1枚に限り、バックスタンドおよびサイドスタンド上段または下段の手すりでのみ掲出を認める。基本的に掲出場所は各大学の応援場所付近とするが、主催者から移動の要請等があった場合には、速やかに移動させること。必ず各大学譲り合って掲出すること。

(2) 横断幕を掲出する場合には、ガムテープ等の粘着痕が残る可能性があるものは使用せず、紐等で留めること。

(3) スタンドを含む競技場内におけるのぼり旗の掲出および、競技場外を含む全ての箇所におけるのぼり旗のくくり付けは禁止する。

(4) **掲出した横断幕は各日回収すること。閉門後に残っている横断幕は主催者で撤去する。**

7. 撮影について

本連合 HP (日本 IC 大会ページ) およびプログラムに掲載される別紙を参照すること。 HP はこちら→



8. 開会式および閉会式について

- (1) 参加校の競技者は部旗を用意して以下のとおり集合すること。なお、部旗を括り付けるポールは参加校が用意すること。

【開会式】6月6日(金) 9時00分

集合場所 100m スタート付近ゲート

集合時刻 8時45分

出席者 各参加校旗手1名、前回大会男子優勝校4名(旗手1名、天皇賜盃返還者1名、優勝旗返還者1名および宣誓者1名)
および前回大会女子優勝校3名(旗手1名、秩父宮妃杯返還者1名および宣誓者1名)

【閉会式】6月8日(日) 15時15分(予定)

集合場所 100m スタート付近ゲート : 北信越、東海、関西、中国四国および九州学連加盟校

100m フィニッシュ付近ゲート : 北海道、東北および関東学連加盟校

集合時刻 15時00分

出席者 各参加校旗手1名および選手 ID 保持者

- (2) 開会式および閉会式に参加する際は、各校公式ジャージ等を着用し、集合後、主催者の指示に従うこと。
 (3) 雨天時には、開会式および閉会式の実施場所等を変更する必要があるため、主催者の指示に従うこと。
 (4) 閉会式において、男女の総合優勝校の校歌演奏および部旗掲揚を行うため、総合優勝が予想される参加校は校歌入りの CD および部旗を事前に用意しておくこと。閉会式で使用する部旗と CD の受付および返却は、インフォメーション・センターにて行う。閉会式前に CD および部旗について連絡する可能性があるため、連絡責任者は連絡が取れるようにしておくこと。

9. 競技場利用上の注意事項

- (1) 競技場内の電源はすべて使用しないこと。
 (2) 更衣室は更衣以外の目的で使用しないこと。また、荷物は各自の責任で管理し、更衣室内に私物を放置しないこと。
 (3) 本競技会は、ゴミ箱を設置しない。各大学で責任をもってゴミを持ち帰ること。公園内のゴミ箱等に捨てることも禁止する。
 (4) 競技場の施設および備品を破損した場合は、インフォメーション・センターに申し出ること。
 (5) 通路での応援および観戦は禁止とする。
 (6) 雨具や日傘等を使用する際は周囲に配慮したうえで使用すること。

10. ソーシャルメディアについて

天皇賜盃第 94 回日本学生陸上競技対校選手権大会では下記のハッシュタグを設定している。

各ソーシャルメディアが提示している使用上の注意を遵守の上、利用すること。

- ・大会ハッシュタグ #94 日本 IC
- ・日本学連ハッシュタグ #青春に駆ける
- ・公式 X @iuauj
- ・公式 Instagram @iuauj1928



公式 X



公式 Instagram

11. その他

- (1) 記録証明書の発行を希望する場合は、インフォメーション・センター開設中に申し出ること。
 (2) 申し合わせ事項は、大会期間中を含め変更となる可能性がある。変更となった場合は、インフォメーション・センターおよび本連合 HP に掲載するので、各校各自確認すること。
 (3) 主催者に届けられた物品等は一時的にインフォメーション・センターで保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切の責任を負わない。荷物は各自で責任をもって管理すること。保管している忘れ物については大会終了後 1 週間を目安に処分する。
 (4) 観客席などで体調不良等の緊急事態が起こった際は、070-2404-5542(大会本部直通)へ連絡すること。
 (5) 競技に関する質問や抗議は、TIC(招集所横)へ申し出ること。